

問 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、新たな困りごととしてどのようなものがありますか。(複数回答可)

調査対象： 身体 知的 精神 難病 児童

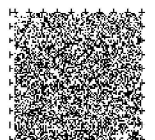
○全体では、2,140 件のうち、「社会参加の場・機会が減少した」が 27.8%と最も多く、次いで「運動不足になった」が 25.6%となっています。

		全体	コロナ禍で生じた新たな困りごと						
			社会参加の場・機会が減少した	買い物に困難になった	運動不足になった	オンラインによる手続きの方法が分からない	ワクチン接種予約ができない	収入が減った	
全体	件	2140	595	209	547	186	51	195	
	%	100.0	27.8	9.8	25.6	8.7	2.4	9.1	
調査票種別	身体(計)	件	1161	253	134	300	122	29	95
		%	100.0	21.8	11.5	25.8	10.5	2.5	8.2
	視覚障害	件	90	13	13	18	21	3	2
		%	100.0	14.4	14.4	20.0	23.3	3.3	2.2
	聴覚障害	件	93	15	8	22	12	2	10
		%	100.0	16.1	8.6	23.7	12.9	2.2	10.8
	平衡機能障害	件	21	5	1	4	2	-	2
		%	100.0	23.8	4.8	19.0	9.5	-	9.5
	音声・言語・そしゃく機能の障害	件	19	4	3	3	1	1	-
		%	100.0	21.1	15.8	15.8	5.3	5.3	-
	肢体不自由	件	484	110	54	128	43	16	44
		%	100.0	22.7	11.2	26.4	8.9	3.3	9.1
	内部障害	件	324	84	37	97	40	8	30
		%	100.0	25.9	11.4	29.9	12.3	2.5	9.3
知的	件	272	76	29	72	18	7	17	
	%	100.0	27.9	10.7	26.5	6.6	2.6	6.3	
精神	件	191	57	12	42	23	8	17	
	%	100.0	29.8	6.3	22.0	12.0	4.2	8.9	
難病	件	211	57	17	57	15	2	36	
	%	100.0	27.0	8.1	27.0	7.1	0.9	17.1	
障害児	件	305	152	17	76	8	5	30	
	%	100.0	49.8	5.6	24.9	2.6	1.6	9.8	

【下表へ続く】

		全体	コロナ禍で生じた新たな困りごと						
			失職した	マスクで意思疎通が困難になった	介助者が感染すると生活ができない	まちなかで手助けしてくれる人が減った	普段利用している福祉サービスが受けられない	感染した際の療養先が見つからない	
全体	件	2140	48	222	226	49	113	225	
	%	100.0	2.2	10.4	10.6	2.3	5.3	10.5	
調査票種別	身体(計)	件	1161	21	119	138	32	59	120
		%	100.0	1.8	10.2	11.9	2.8	5.1	10.3
	視覚障害	件	90	1	9	9	7	3	6
		%	100.0	1.1	10.0	10.0	7.8	3.3	6.7
	聴覚障害	件	93	2	43	7	1	3	11
		%	100.0	2.2	46.2	7.5	1.1	3.2	11.8
	平衡機能障害	件	21	-	2	3	1	3	1
		%	100.0	-	9.5	14.3	4.8	14.3	4.8
	音声・言語・そしゃく機能の障害	件	19	-	1	6	-	3	2
		%	100.0	-	5.3	31.6	-	15.8	10.5
	肢体不自由	件	484	9	30	87	14	37	54
		%	100.0	1.9	6.2	18.0	2.9	7.6	11.2
	内部障害	件	324	10	24	26	3	6	40
		%	100.0	3.1	7.4	8.0	0.9	1.9	12.3
知的	件	272	4	16	28	2	17	18	
	%	100.0	1.5	5.9	10.3	0.7	6.3	6.6	
精神	件	191	9	21	4	4	13	28	
	%	100.0	4.7	11.0	2.1	2.1	6.8	14.7	
難病	件	211	10	14	8	5	3	25	
	%	100.0	4.7	6.6	3.8	2.4	1.4	11.8	
障害児	件	305	4	52	48	6	21	34	
	%	100.0	1.3	17.0	15.7	2.0	6.9	11.1	

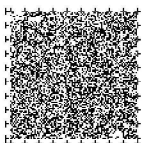
【次ページへ続く】



【前ページから続く】

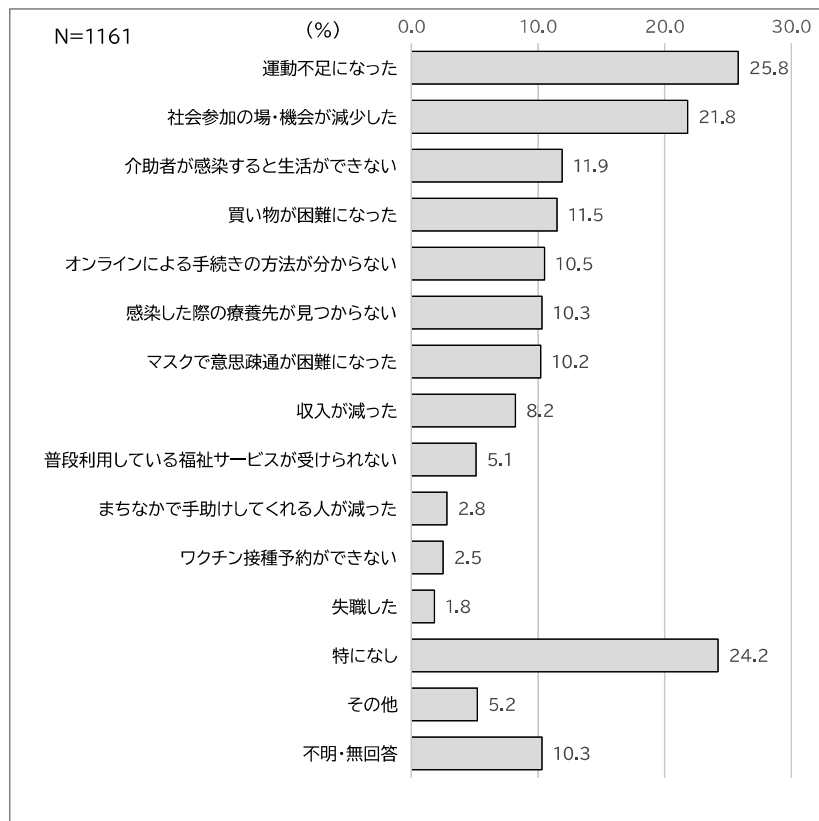
		全 体	コロナ禍で生じた新たな困りごと			
			その他	特になし	不明・無回答	
全 体	件	2140	131	508	220	
	%	100.0	6.1	23.7	10.3	
調 査 票 種 別	身体(計)	件	1161	60	281	120
		%	100.0	5.2	24.2	10.3
	視覚障害	件	90	6	26	4
		%	100.0	6.7	28.9	4.4
	聴覚障害	件	93	5	17	3
		%	100.0	5.4	18.3	3.2
	平衡機能障害	件	21	-	6	2
		%	100.0	-	28.6	9.5
	音声・言語・そしゃく機能の障害	件	19	1	3	3
		%	100.0	5.3	15.8	15.8
	肢体不自由	件	484	22	118	36
		%	100.0	4.5	24.4	7.4
	内部障害	件	324	21	84	18
		%	100.0	6.5	25.9	5.6
	知的	件	272	13	75	42
		%	100.0	4.8	27.6	15.4
精神	件	191	19	46	19	
	%	100.0	9.9	24.1	9.9	
難病	件	211	14	56	16	
	%	100.0	6.6	26.5	7.6	
障害児	件	305	25	50	23	
	%	100.0	8.2	16.4	7.5	

※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は100%を超える値となります。

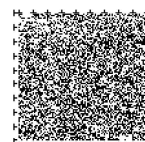


①身体障害

○1,161 件のうち、「特になし」を別にすると「運動不足になった」が 25.8%と最も多く、次いで「社会参加の場・機会が減少した」が 21.8%となっています。

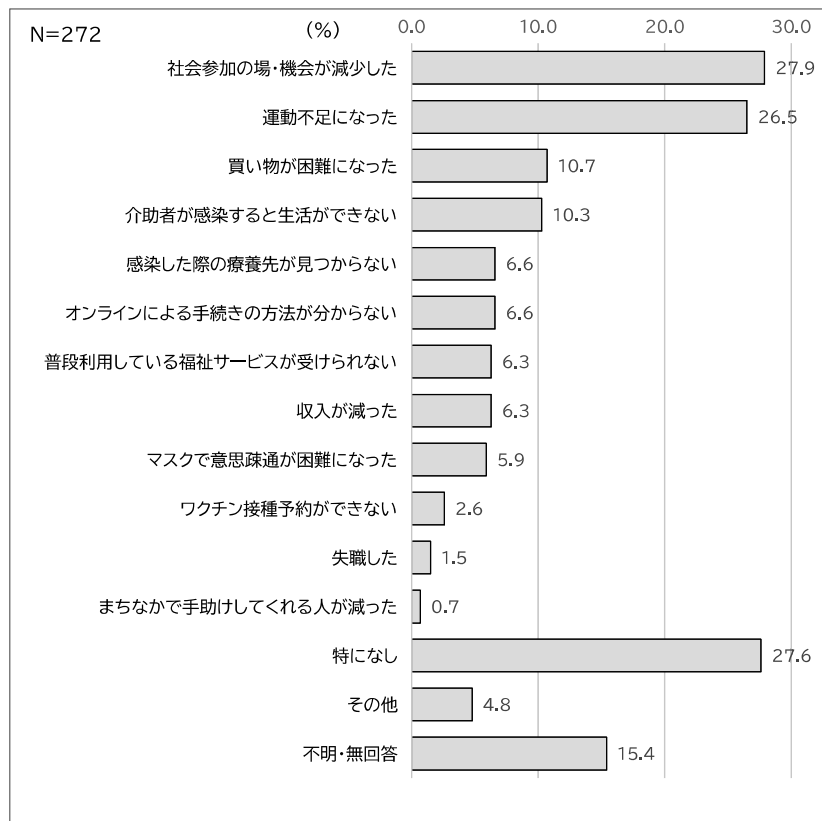


※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は 100%を超える値となります。

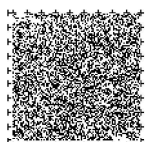


②知的障害

○272 件のうち、「特になし」を別にすると「社会参加の場・機会が減少した」が 27.9%と最も多く、次いで「運動不足になった」が 26.5%となっています。

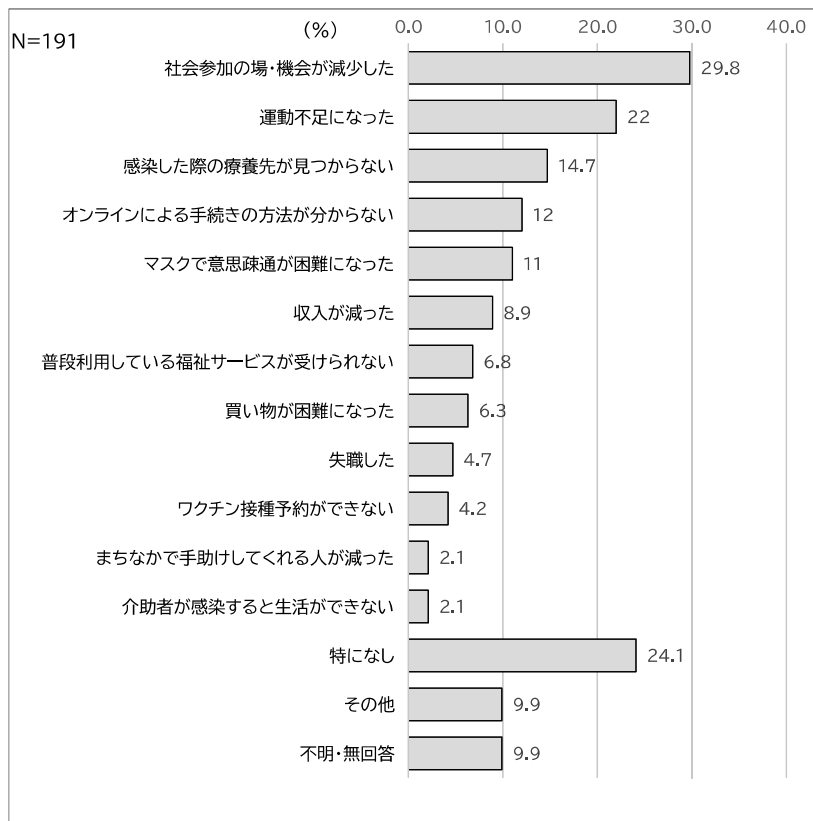


※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は 100%を超える値となります。

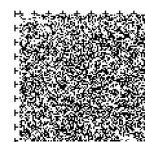


③精神障害

○191 件のうち、「特になし」を別にすると「社会参加の場・機会が減少した」が 29.8%と最も多く、次いで「運動不足になった」が 22.0%となっています。

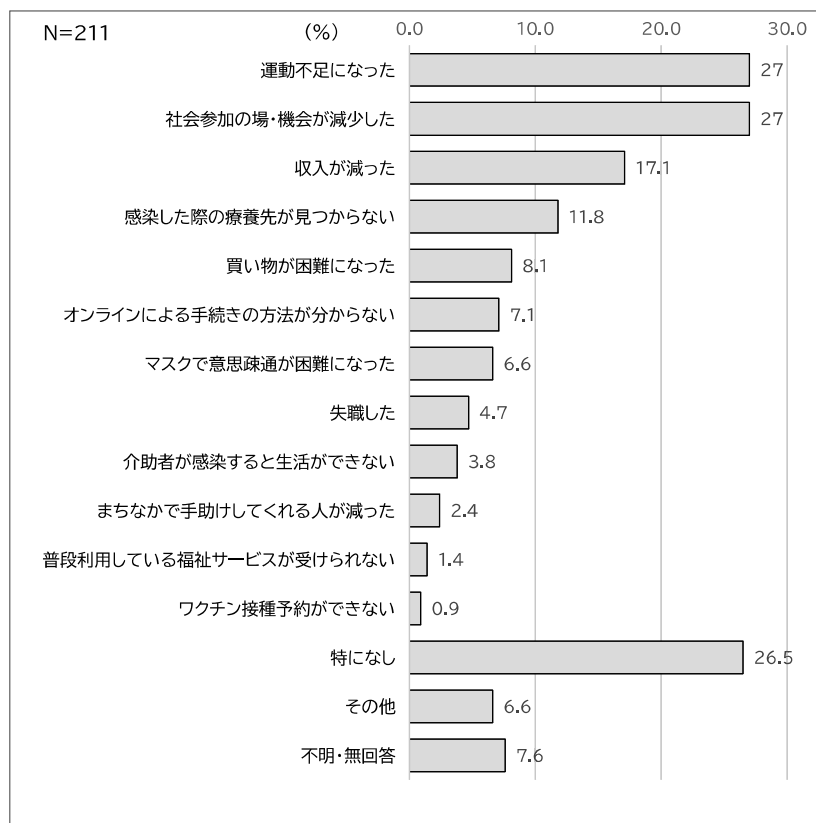


※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は 100%を超える値となります。

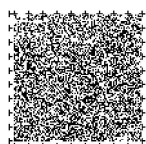


④難病

○211 件のうち、「特になし」を別にすると「社会参加の場・機会が減少した」「運動不足になった」が 27.0%と最も多く、次いで「収入が減った」が 17.1%となっています。

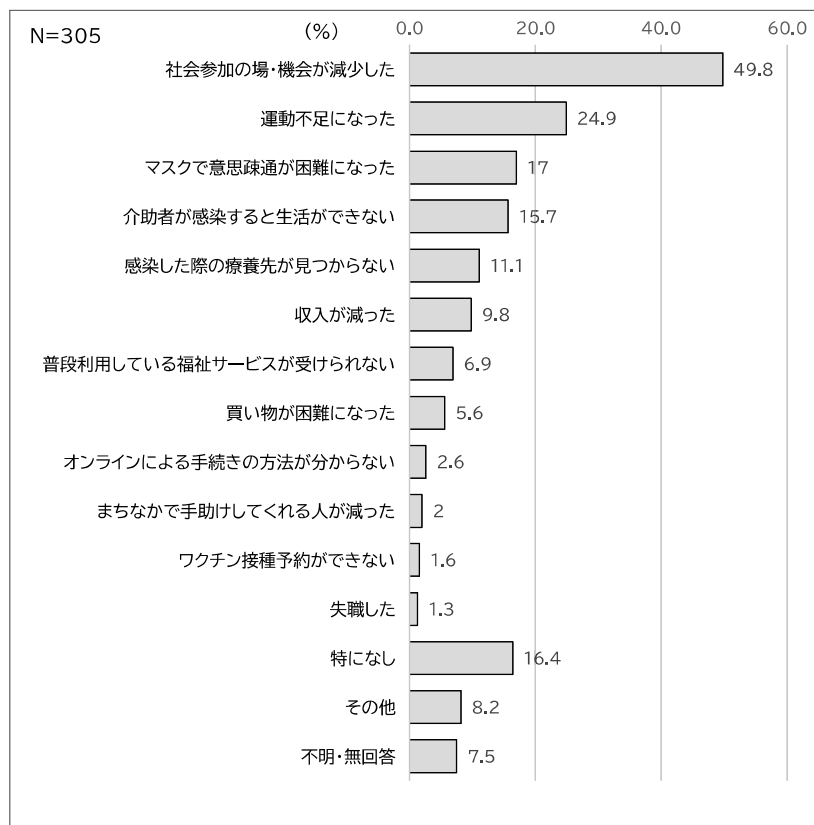


※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は 100%を超える値となります。



⑤障害児

○305 件のうち、「社会参加の場・機会が減少した」が 49.8%と最も多く、次いで「運動不足になった」が 24.9%となっています。



※複数回答形式の設問のため、各選択肢の回答比率の合計は 100%を超える値となります。

